

## 再稼働禁止の決定 命を重視

無職

(滋賀県 64)

胸のすくような裁判所の仮処分決定が出された。福井地裁が命じた関西電力高浜原発3、4号機の再稼働禁止だ。早朝から新聞に載った長文の決定要旨をうなずきながら読み切った。

私は高浜原発から南東約70キロの滋賀県湖南市に住んでいる。昨年、市の地域防災計画に「原子力災害対策編」ができた。原発事故の不安を普段から感じているわけではないが、東京電力福島第一原発事故の後他人事ではないと思っっている。

福島事故から4年経つというのに多くの方が故郷を追われている。しかし政府は原発再稼働

の方針を掲げ、自民党は2030年の原発比率が2割程度となる提言をまとめた。そんな中、今回の決定は命や暮らしを大事にする温かい判断と感じた。

高浜町長は再稼働禁止の決定に反発しているが、一番不安を抱えて生活しているのは地元住民だろう。福島の現実を直視し、まずは地元が原発撤退を求め、国や自治体は原発業界で働く方々に不安を持たせないよう雇用創出に取り組むべきだ。

国や電力会社は、他原発の再稼働に影響なしとする態度のようだが、全国の原発に共通する使用済み核燃料の危険性について言及した決定を無視することは許されない。